製品仕様

型番			CG-PC2KVMV2	CG-PC4KVMV2
対応PC			ミニD-Sub（15ピン）のアナログRGBディスプレイ出力端子とPS/2端子（2ポート）を標準搭載しているDOS/Vパソコン	
対応OS			Windows 7（64bit/32bit）/Vista（32bit）/XP（32bit）/2000/Me/98SE、Windows Server 2008（32bit）、Windows Server 2003（32bit）、Windows 2000 Server、Windows 2000 Advanced Server、Linux（※）（※サポート対象外：Linux）	
対応周辺機器		ディスプレイ	アナログRGBディスプレイ	
		キーボード	PS/2キーボード	
		マウス	PS/2マウス	
取得承認			VCCI クラスB	
インタフェース	コンソール側	ディスプレイ	SPHD（15ピン）オス×1	
		キーボード		
		マウス		
	パソコン側	ディスプレイ	SPHD（15ピン）メス×2	SPHD（15ピン）メス×4
		キーボード		
		マウス		
最大解像度			2,048×1,536	
切替方法			ポートセレクトボタンによる切り替え、キーボードによるホットキー切り替え	
切替音			なし	
電源仕様（本体）		供給方法	PS/2ポートから供給（※1）	
		定格入力電圧	DC5V	
		最大消費電流	100mA	150mA
環境条件		動作時	温度0～40℃／湿度80%以下（結露なきこと）	
		保管時	温度−20～60℃／湿度80%以下（結露なきこと）	
本体形状			ボックスタイプ	
外形寸法（突起部を含まず）			125（W）×80（D）×25（H）mm 本体のみ	200（W）×80（D）×25（H）mm 本体のみ
質量			320g 本体のみ	490g 本体のみ

※1　PS/2ポートからの電力供給が不足する場合は、AC03（別売り）をお使いください。

トラブルシューティング

ここでは、本商品を使用中の代表的なトラブル例とその対処方法について説明しています。トラブルが発生した場合は、次にあげた原因と対処方法を参考に動作を確認してください。動作が改善されない場合は、お客様のお使いの環境や不具合状況をご記入のうえ、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。詳しくは「商品に関するご質問は…」をご覧ください。

■キーボードやマウスが正常に動作しない

・ケーブルは正しく接続されていますか？
キーボードやマウス、KVMケーブルやコンソールケーブルが正しく接続されていることを確認してください。正しく接続されていても正常に動作しない場合は接続し直してください。

・オートスキャンを実行していませんか？
オートスキャンを実行中は、特定のキー操作以外は操作できません。［Esc］キーまたは［Space］キーを押して、オートスキャンを終了してください。

・106キーボード／109キーボードを使用していますか？
本商品はDOS/Vパソコン用の106キーボードまたは109キーボードに対応しています。特定のパソコンやアプリケーションに依存するキーやボタン、特別な機能（専用ドライバやユーティリティなど）を持ったキーボードの動作についてはサポート対象外です。また、レジューム、サスペンド機能には対応していません。

・キーボードやマウスのドライバが正しくインストールされていますか？
デバイスマネージャなどでお使いのキーボードやマウスのドライバが正しくインストールされていることを確認してください。ドライバのインストール方法や設定については、お使いの機器の取扱説明書をご覧いただくか、メーカに問い合わせください。

・本商品の動作が不安定になっている場合があります
本商品のリセットが必要です。本商品に接続しているすべてのパソコンの電源をオフにして、本商品と接続しているケーブルを取り外して、5秒以上待ってから接続し直してください。そのあと、パソコンの電源をオンにしてください。

■キーボードで切り替え操作ができない

・正しいキー操作をしていますか？
違うキーを押している、キーを押していない、キーを押す間隔が長すぎる場合があります。確実なキー操作をしてください。

・左右の［Ctrl］キーを押していませんか？
［Ctrl］キーを2回押すときは、同じキーを押してください。

・切替ロックを実行していませんか？
切替ロックを実行中は、切替ロックを終了するキー操作以外は操作できません。［Scroll Lock］→［Scroll Lock］を押して、切替ロックを終了してください。

■ディスプレイが表示されない／ディスプレイの表示がおかしい

・パソコンの電源はオンになっていますか？
パソコンの電源をオンにしてください。

・ケーブルは正しく接続されていますか？
ディスプレイやKVMケーブルやコンソールケーブルが正しく接続されていることを確認してください。正しく接続されていても正常に動作しない場合は接続し直してください。

・解像度または周波数帯域の設定が高すぎませんか？
解像度または周波数帯域の設定を低くしてください。設定については、パソコンやディスプレイの取扱説明書をご覧いただくか、メーカに問い合わせください。

■動作が不安定／正常に動作しない

・電源が不足していませんか？
本商品の電源はパソコンのPS/2ポートから供給します。ノートパソコンなどをお使いの場合、パソコンから十分な電源が供給されず、動作が不安定になることがあります。そのような場合は別売りのACアダプタ（AC03）を使用することで安定する場合があります。

保証と修理について

■保証について
「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。
本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について
故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。
修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。
・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について
有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記URLに有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

■お問い合わせ先
【コレガサポートセンタ】
メールサポート：下記URLをご覧ください。
http://corega.jp/faq/
FAX　045-476-6294
電話　045-476-6268
〈受付時間〉
10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）
※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。
※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版OSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。
※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.
※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

■必要事項
あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。
□ 製品名　□ シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
□ お名前、フリガナ　□ 連絡先電話番号、FAX番号
□ 購入店　□ 購入日付
□ お使いのパソコンの機種　□ OS
□ 接続構成　□ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

Copyright©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社
coregaは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。

2005年　10月　初　版
2009年　12月　第五版

Y613-08570-00 Rev.E

corega CG-PC2KVMV2/CG-PC4KVMV2 取扱説明書

このたびは、「CG-PC2KVMV2」または「CG-PC4KVMV2」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠警告　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例）「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例）「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

付属の電源ケーブルまたはACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたはACアダプタをほかの機器に使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜くときは、ケーブル部を持って抜かないでください。

電源ケーブルまたはACアダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。

アース線を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース端子が付いている場合は、アース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品（ACアダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡れた手で本商品を扱わないでください。
感電の原因となります。

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
けがの原因となります。

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。
けが、故障の原因となります。

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

本商品（ACアダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。
・多段積み
・通風孔をふさぐ
・前後左右、上部に十分なスペースがない
内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

本商品を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
・直射日光のあたる場所
・暖房器具の近くなど高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所
・水などの液体がかかる場所
・振動のある場所
・ほこりの多い場所
・じゅうたんや布団などのある場所
・腐食性ガスの発生する場所
・台所、浴室、ユニットバス、洗面所など、水気や湿気が多い場所
・天井裏、クローゼットの中など、高温、多湿、風通しの悪い場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
感電、火災、故障の原因となります。

お手入れ可能な場所に設置してください。
本商品（ACアダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

設置または移動するときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
感電、火災の原因となります。

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
火災の原因となります。

本商品に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

静電気が発生しやすい場所に設置したり、帯電した手で本商品を触らないでください。
感電、故障の原因となります。

商品概要

CG-PC2KVMV2は1組のキーボード・マウス・ディスプレイで2台のパソコンを（CG-PC4KVMV2は4台のパソコンを）切り替えて操作できるパソコン切替器です。

■PS/2キーボード・マウスに対応
キーボードとマウスはPS/2接続に対応します。DOS/Vパソコン用のキーボード・マウスに対応します。

■アナログRGBディスプレイに対応
ディスプレイは汎用性の高いミニD-Sub（15ピン）に対応します。解像度は2,048×1,536まで対応します。

■キーボード（ホットキー）とポートセレクトボタンでの切り替えに対応
キーボード操作での切り替えのほか、本体前面のポートセレクトボタンでの切り替えに対応します。

■切替ロック機能搭載
一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にできます。Ctrlキーを多用する場合に最適です。

■オートスキャン機能搭載
5秒間隔で自動的にパソコンを切り替えるオートスキャン機能を搭載します。サーバなどの巡回監視に最適です。

メモ　オートスキャンの時間間隔は変更できません。

■外部電源不要
パソコンのPS/2端子から電源を供給するため、ACアダプタを接続する必要はありません。

メモ　PS/2端子からの電源が不足する場合は、別売りのACアダプタ（AC03）で電源を供給できます。

■さまざまなオプションケーブルを用意
PS/2端子を搭載しないパソコン用にUSB対応ケーブルを用意します。また付属のKVMケーブル（1.8m）で届かない場合に別売りの延長ケーブルを用意します。

付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□ CG-PC2KVMV2　または　CG-PC4KVMV2　本体
□ コンソールケーブル（22cm）
□ KVMケーブル（1.8m）×2（CG-PC2KVMV2の場合）
□ KVMケーブル（1.8m）×4（CG-PC4KVMV2の場合）
□ 取扱説明書（本書）
□ 製品保証書

推奨動作環境

本商品は、次のハードウェア環境を持つパソコンと周辺機器で動作します。

■対応パソコン環境
ミニD-Sub（15ピン）のアナログRGBディスプレイ出力端子とPS/2端子（2ポート）を標準搭載しているDOS/Vパソコン

■対応OS
Windows7（64bit/32bit）、Windows Vista（32bit）、Windows XP（32bit）、Windows 2000、Windows Me、Windows 98SE、Windows Server 2008（32bit）、Windows Server 2003（32bit）、Windows 2000 Server、Windows 2000 Advanced Server、Linux*（※サポート対象外：Linux）

■対応機器
・アナログRGB対応ディスプレイ×1
・PS/2対応キーボード×1
・PS/2対応マウス×1

注意
・自作パソコンや、本商品との接続に必要なポートを拡張ボードなどで増設したパソコンはサポート対象外です。
・ノートパソコンでは、BIOSやハードウェアの制限により使用できない場合があります。
・NEC PC-9801/PC-9821シリーズには対応していません。
・84キーボード、AT規格キーボード、USBキーボードには対応していません。DOS/Vパソコン用キーボードのみ対応します。
・多機能マウス、シリアルマウス、バスマウス、USBマウスには対応していません。
・変換アダプタを使用する場合、ほかのポートに干渉する場合があります。
・レジューム、サスペンド機能には対応していません。
・特定のパソコンやアプリケーションに依存するキー（ワンタッチボタン*を含む）や、特別な機能（専用ドライバやユーティリティなど）を持ったキーボード、マウスの動作についてはサポート対象外です。
※ワンタッチボタン：専用キーボードからレジューム機能、インターネット、電子メールソフトウェアなどをワンタッチで起動できるボタンです。

メモ　ディスプレイの解像度は2,048×1,536まで対応します。ただし、お使いのディスプレイやグラフィックボードによって動作しない場合があります。

各部の名称と機能

①ポートセレクトボタン
ポートセレクトボタンを押してポートを切り替えられます。操作方法については、「操作一覧表」をご覧ください。

②PC1 LED(緑)／PC2 LED(緑)
ポートの状態を表します。
点灯：選択されているポートです。
消灯：選択されていないポートです。
点滅：選択されているポートです（オートスキャン時／切替ロック時）。

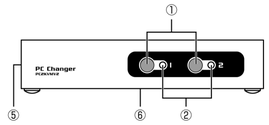
③コンソールポート
コンソールケーブルを接続するポートです。キーボード・マウス・ディスプレイはコンソールケーブルに接続します。

④パソコンポート
ＫＶＭ ケーブルを接続するポートです。KVM ケーブルでパソコンに接続します。

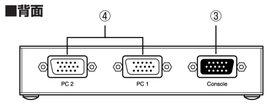
⑤DCジャック(側面)
電源が不足する場合に別売りのACアダプタ（AC03）を接続するコネクタです。

⑥シリアル番号／リビジョン(底面)
シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへ問い合わせの際に必要となります。

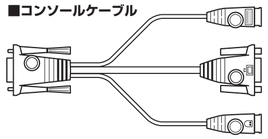
■前面　図はCG-PC2KVMV2



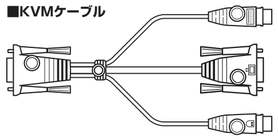
■背面



■コンソールケーブル



■KVMケーブル



■コンソールケーブル
本商品とキーボード・マウス・ディスプレイを接続するケーブルです。

注意 本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のコンソールケーブルは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

■KVMケーブル
本商品とパソコンを接続するケーブルです。

注意 本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のKVMケーブルは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

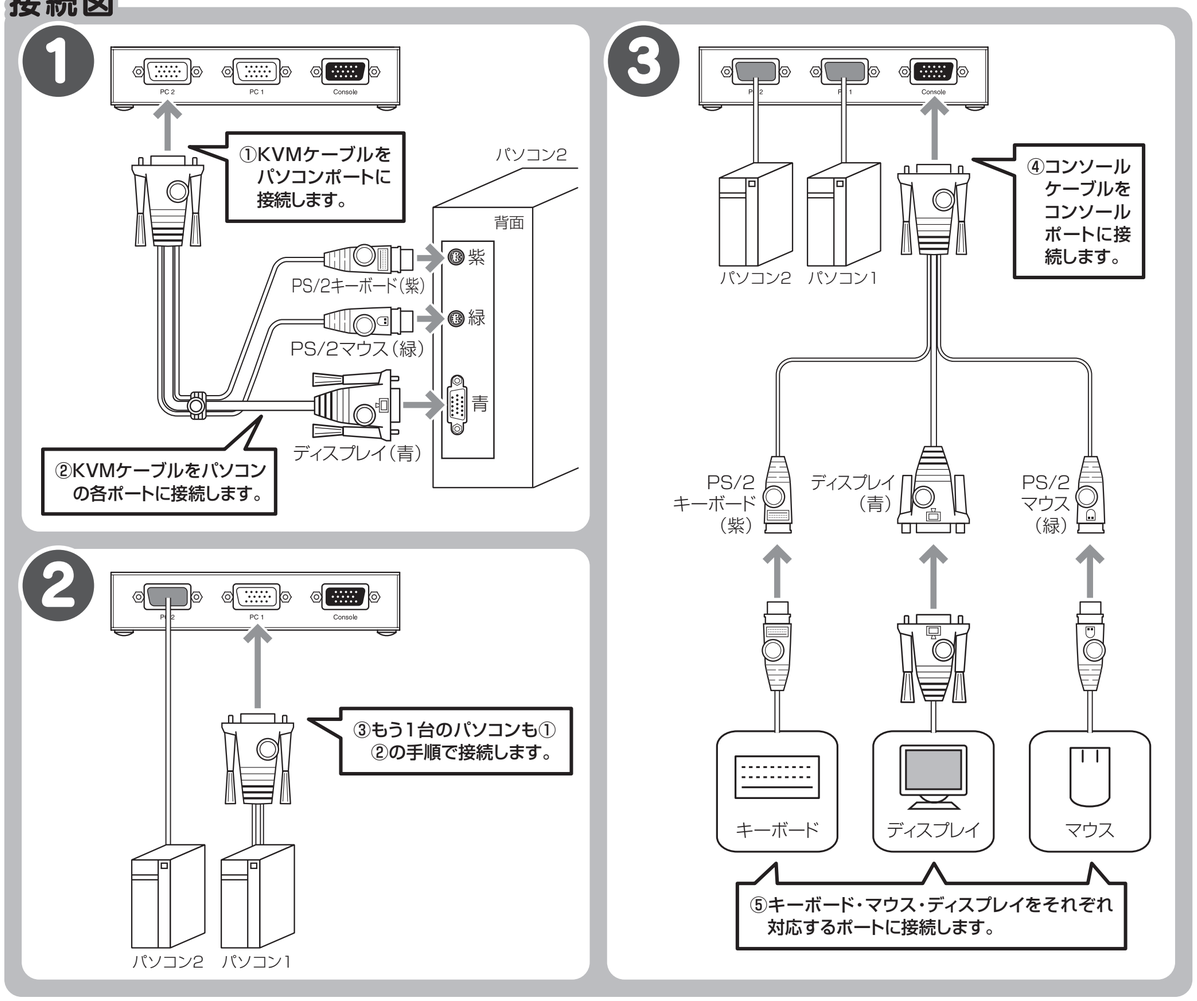
本商品の接続・設置方法

本書裏面の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。「接続手順」と「接続図」をご覧いただき、正しく接続・設置してください。

注意
- 本商品を接続する前に、パソコンとディスプレイの電源を必ずオフにしてください。
- 接続の際はコネクタの形状や向きを確認してください。接続するコネクタや向きを間違えた場合、端子を破損するおそれがあります。
- 接続の際はポートにしっかりと接続してください。しっかりと接続されていないと誤動作を起こしたり、動作が不安定になったりするおそれがあります。
- ケーブルが引っ張られた状態で接続したり、ケーブルの上に物など置いたり、ねじったり、無理に折り曲げたりしないでください。ケーブルが断線するおそれがあります。

メモ キーボード・マウス・ディスプレイがお使いのパソコンで正常に動作することをあらかじめ確認しておいてください。正常に動作しない場合は、パソコンやOSの設定、デバイスドライバなどを確認して、それぞれのパソコンで正しく動作させてください。

接続図



■接続手順
「接続図」をあわせてご覧いただき、次の手順に従って接続します。「接続図」ではＣＧ-PC2KVMV2 を例に説明しています。

①付属の KVM ケーブルを、本商品のパソコンポートに接続します。

②KVM ケーブルの反対側を、パソコンのディスプレイポート（またはビデオポート）、PS/2 ポート（キーボード）、PS/2 ポート（マウス）に接続します。各ポートの位置は、お使いのパソコンによって異なります。

③もう 1 台のパソコンも①②の手順で本商品に接続します。

④付属のコンソールケーブルを、本商品のコンソールポートに接続します。

⑤お使いになるキーボード･マウス･ディスプレイを、コンソールケーブルの各ポートに接続します。

以上で接続・設置は完了です。パソコンやディスプレイなどの電源をオンにします。

本商品の操作方法

■ポートの切り替え方法
本商品の切り替え操作は、本体前面のポートセレクトボタンまたは、キーボードのホットキーで操作します。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

■切替ロック機能
切替ロック機能は、一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にする機能です。キーボード・マウス・ディスプレイを現在選択しているポートで固定することで、［Ctrl］キーを多用する場合に便利です。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

■オートスキャン機能
オートスキャン機能は、複数のパソコンを５秒間隔で自動的に切り替える機能です。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

オプション品(別売)について

■ACアダプタ
パソコンのPS/2 端子からの電源が不足する場合は、別売りの AC アダプタ（AC03）で電源を供給できます。

■USB対応ケーブル
PS/2端子を搭載しないDOS/Vパソコンをお使いの場合は、別売りのUSB対応ケーブル（CG-KVMCBL18U）で、パソコンのUSB 端子に接続できます。
キーボード・マウスは PS/2 接続のものを使用できます。

■KVMケーブル
付属のKVM ケーブル（1.8m）で届かない場所に設置する場合は、別売りのKVM ケーブルを用意しています。

・KVMCBLS180 KVM ケーブル（1.8m）

・KVMCBLS300 KVM ケーブル（3m）

・KVMCBLS600 KVM ケーブル（6m）

製品仕様・トラブルシューティングは裏面をご覧ください

操作一覧表

CG-PC2KVMV2

■ポートセレクトボタン操作

動作内容	操作方法
KVMを任意のポートに切り替える(※1)	切り替えたいポートセレクトボタンを押す
オートスキャンを開始する(※2)(※3) (PC1→PC2→PC1…)	ポートセレクトボタンの1と2を同時に3秒以上押す
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) 切り替えたいパソコンのポートセレクトボタンを押す
切替ロックを終了する	(切替ロック動作中に) ポートセレクトボタンを押す

■ホットキー操作

動作内容	操作方法
KVMを次のポートに切り替える(※1) (PC1→PC2→PC1…)	[Ctrl] → [Ctrl]
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) [Esc] または [Space]
切替ロックを開始する (KVMを選択しているポートで固定する)	[Scroll Lock] → [Scroll Lock]
切替ロックを終了する	(切替ロック動作中に) [Scroll Lock] → [Scroll Lock]

※　表中ではキーボード=K、ディスプレイ=V、マウス=M と省略します。
※1　パソコンの電源がオフのポートにも切り替わります。
※2　パソコンの電源がオフのポートには切り替わりません。
※3　ディスプレイのみ切り替わります。オートスキャンを終了するホットキー以外のキーボード・マウス操作はできません。

CG-PC4KVMV2

■ポートセレクトボタン操作

動作内容	操作方法
KVMを任意のポートに切り替える(※1)	切り替えたいポートセレクトボタンを押す
オートスキャンを開始する(※2)(※3) (PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…)	ポートセレクトボタンの1と2を同時に3秒以上押す
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) 切り替えたいパソコンのポートセレクトボタンを押す
切替ロックを終了する	(切替ロック動作中に) ポートセレクトボタンを押す

■ホットキー操作

動作内容	操作方法
KVMを任意のポートに切り替える(※1)	[Ctrl] → [Ctrl] → [F1] または [F2] または [F3] または [F4] ([F1]=PC1、[F2]=PC2、[F3]=PC3、[F4]=PC4)
KVMを次のポートに切り替える(※2) (PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…)	[Ctrl] → [Ctrl] → [↓]
KVMを前のポートに切り替える(※2) (PC4→PC3→PC2→PC1→PC4…)	[Ctrl] → [Ctrl] → [↑]
オートスキャンを開始する(※2)(※3) (PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…)	[Ctrl] → [Ctrl] → [A]
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) [Esc] または [Space]
切替ロックを開始する (KVMを選択しているポートで固定する)	[Scroll Lock] → [Scroll Lock]
切替ロックを終了する	(切替ロック動作中に) [Scroll Lock] → [Scroll Lock]

※　表中ではキーボード=K、ディスプレイ=V、マウス=M と省略します。
※1　パソコンの電源がオフのポートにも切り替わります。
※2　パソコンの電源がオフのポートには切り替わりません。
※3　ディスプレイのみ切り替わります。オートスキャンを終了するホットキー以外のキーボード・マウス操作はできません。